

DXHR SEC-AI 研修コースカリキュラム	
研修内容	
主催元	DXHR株式会社
コース	ChatGPT for Special Curriculum
対象	業種・職種を横断した業務を行われている方
日程・時間数	2.5時間×5回(合計学習時間：12.5時間)
研修場所	オンライン
受講費用	定価：大手企業(1名から)400,000円(税込)
受講日	
受講レベル	ChatGPTを業務で利用はしているが、より業務での利活用を深く学ぶ
学習目標	・ ChatGPTをはじめとする生成AIの基本を改めて理解することができる ・ ChatGPTの基本のアクティビティを使用できる ・ プログラミング業務にChatGPTやGithubCopilotを活用することができる
メンバー	4名 (うちマネージャー 1 名)

研修カリキュラム				
回数	時間	レベル	※ ご要望、時間配分、レベル、進捗状況で以下内容をベースとして選択することが可能です。	
1	2.5時間	応用	学習	ChatGPTでの企画書作成 ・ 生成AIを活用したサービスを知る ・ 提案資料や、プレゼン資料の作成方法を学ぶ ・ 報告書や議事録などの文書生成方法を学ぶ
2	2.5時間	応用	学習	AIプロジェクトマネジメント ・ AIプロジェクトのスクーピング ・ AIプロジェクトのリスク管理 ・ AIプロジェクトの進行管理
3	2.5時間	基礎	学習	ChatGPT × エンジニアリング基礎 ・ エンジニアリングにおけるGPTの得意不得意まとめ ・ トークンの考え方 ・ エンジニアリングでGPTを利用する上でのフローと注意 ・ システム設計にChatGPTを活用する
4	2.5時間	応用	学習	ChatGPT × エンジニアリング応用 ・ 適切なプロンプト ・ ChatGPTとGitHub Copilotを活用して自動コーディング ・ できるだけコードを修正しないようするためのコツ ・ コードの実行を行うようなプロンプトの学習 ・ エラーが起きたときはそのコードを修正するプロンプトの学習 ・ リファクタリング活用
5	2.5時間	応用	学習	LLMを使った開発 ・ Embeddings(埋め込み)とは ・ Fine-Tuning(微調整)とは ・ プロンプトインジェクション例と対策 ・ ベクトルDBと代表例 ・ ReAct、LangChain、Whisperとは ・ GPTのFunction callingの活用 ・ Azure Open AIの特徴とメリット、デメリット ・ Azure Cognitive Servicesと、関連サービス ・ 代表的なアーキテクチャと解説